

第30回日本産業衛生学会全国協議会のお知らせ（第3報）

第30回日本産業衛生学会全国協議会が2020年11月20日から22日にかけて、かごしま県民交流センターで開催されます。オリンピックイヤーでもあり、また鹿児島国体も開催される行事の多い鹿児島での開催となります。現在企画委員の先生方のご協力もあり、かなり骨子ができつつあります。

11月20日の初日は、実施研修と社会医学系専門医講習が中心となります。実施研修は県内の5か所の企業にお願いしております。鹿児島ならではの焼酎工場や県内にある大企業、またあまり知られてはいないものの味のある地場企業を検討しております。ぜひ多くの方々のご参加を期待しております。

11月20日、21日はかごしま県民交流センターにて講演、シンポジウム、施設内研修、自由集会等を予定しております。今回のメインテーマは、「多様性を支える産業保健」ですが、鹿児島に多い外国人労働者の問題や、高齢者、障害者雇用、女性の社会参画等を議論する予定です。その他、現在産業保健にて課題となっている事案をシンポジウム等で協議いたします。また市民公開講座では、鹿児島にはロケット打ち上げ基地もあることから、ロケット打ち上げの安全衛生管理についてもご講演頂く予定です。

2020年2月ぐらいから、各種委員会や自由集会の募集を開始する予定です。研究会の責任者の方々には、後日メール等で個別にご案内する予定です。ぜひ検討をお願いします。事前参加募集開始は5月ぐらいを予定しております。全国協議会ではポスターだけの発表となりますが、多くの方のエントリーを期待しております。

全国協議会の進捗状況に関しましては、逐次ホームページ等でご案内してまいりますので、今後もしよろしくお願いたします。

<http://sanei30.com/index.html>